
ゼロの使い魔 介入 トレスティン占領する予定

やすお

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ゼロの使い魔 介入 トレスティン占領する予定

【Zコード】

N7703M

【作者名】

やすお

【あらすじ】

一次小説たくさん読んだけどどれも似たようなものばかりだしな
あー

なんかないかなー」と夜中の自分の部屋で呟いてる男は社会人である。

唯一の娯楽は一次小説でのゼロの使い魔やその他アニメでみたである。

小説を書いてあるやつである作者の妄想で元の小説から離れてこんなあつたらしいなーとかかれた小説である

1（前書き）

はじめて小説を書きました。

小説書くのはたいへんなどだと知りました。

ゼロの使い魔を二次小説で何十かよんでも同じよう展開があつたのも
のばつかりあつたので、こんなことがあつたらいいなと思いつい妄想し
たものを文章にかきました。

この小説は続くかどうかわからないんですけど。
それでも見たい人はどうぞみてください。
感想などあつたらうれしいです。

ゼロの使い魔 介入

（ああああ暇だなーゼロ使い魔のアニメや小説よんでしまったし、

二次小説たくさん読んだけどどれも似たようなものばかりだしなーなんかないかなー）と夜中の自分の部屋で咳いてる男は社会人である。

唯一の娯楽は二次小説でのゼロの使い魔やその他アニメでみたである。

小説を書いてあるやつである作者の妄想で元の小説から離れてこんなあつたらしいなーとかかれた小説とかである。

（さてもうじりんな時間かさてねるか。）力チャ・・

（んん・・もう朝かー 見たことのない天井だ・・・）まさか、このネタを使うことになるとは思わなかつた。

でも本当にあるとは、神に会うなんて。

まああの時いろいろあったけど今僕は、神に能力をつけてしまった。いつぱいね・・

不老不死く年齢あやつれるらじょとか魔法が使えるとか想像したものがあらわるとか。

まあ望んだものがてにはいるつてことだよ。チートだねー
んで憑依させてもらつた理由が一次小説読みあきたからキミにつてきてだつてさ・・・

（まあ僕もあきてたからなあいにねーいろこりができるからこいけど）

いま僕が計画してたのはゼロの使い魔で現代科学で作ったテクノロジーをつかうことまたは大暴れなどである。

まあ僕がいるのは海の上なんでそこにいるってかといつと想像したもののがでてくるというのでイージス艦や空母や他付属品を想像しているところである、人はどうするかって？いやいやそこまでは作れないよ んじゃこんなけ創造してどうするの？周りを見渡せば

真中に空母（ もちろん原子力）周りはイージス艦（ 駆逐艦クラス）周りを取り囲んでいるそのなかにんでいる、もうひとつグループには輸送艦（ 中はホバークラフト）がはいつてる（ ハヤ翼）や翼のついた船いやカリブ海（ ハカリーナ・パラソル）の怪物と言われたやつ（ 1）である・

んで操縦はなんと全自动ディスプレイにはかわいい・・・（ ごほん めほん）ん海軍服を着たキャラがいる。んんそれだけだつて？いやこの子らはAI（人工知能）をもつた子だよ。現代科学でもそんなんむりだつてそれは神にもうつたチートで作ったんだよ。

（えへえん）。

まだゼロ魔の世界にいつてない え！どこにいるつて人気のいない海の上だよ太平洋はデッカイヨウだよちなみに不可視状態これは魔法でやつてるから

（さあああ行こうかなゼロの使い魔の世界に行つてみよかな！！待ちに待つた世界に出発だあ！全艦出発）

（（（ yes sir ）））艦隊は太平洋からいや地球から消えた。

ゼロの使い魔の世界でなにをするか・・・

（ついたねー 人気のない海についた、さてまずは原作と同じ時期だつたはず・・・）んんやばいなあたよりないよう・・・（まずは現在位置を確認しないとプレデーターを使おう。空母からプレデーターを1機発進せよ）（ yes sir ）

さて、まずは発進したプレデターを映像からみよつかな。（飛龍映像だいして頂戴）（わかりました 艦長）

んんいいねえ声と姿・・・姿？ああそういうば言つてなかつたね艦魂だよえ！小説でもあつたからに決まつてるやんいやー読まなかつたらでてきてなかつたけどねえ

おお出た出たスクリーンおお写つてる写つてる陸が見えてきたみたいだなおや漁師が魚を釣るところみたいだな小さな船がある、さらになるとでいき森を越えていくとでたよでた草原だなうんしかし森森森森ばっかりだつたなーしかし月が一つあるのを見たときは感動したなあ幻想的だなやつぱり

おおあれは白いや城だアニメで見たけど学生がいるトレステイン学園だなあれば、・・ということはまっすぐ陸に進んだつて出てきたのがトレステインの近くだな良かつた。他だつたらどうしようかと思つたぜ。

（ふうしかし城か綺麗だなさていつの時期かな・・原作と同時期っぽいのかなあなんか、なんかわからんなあなんかアクションがあればいいのだが夜中だしなあだいたい夜中の8時ぐらいかな・・）
ピィイイイピィー

（んーどうした飛龍？）（おやらくなにくにつけられてるみたいですね。）（なにが付いてくるんだー）（ええ。と蒼いドラゴンみたいですね）

んんといつことはシェルフロードかといつことはタバサがいるのかまだわからん（アクロバットして人が乗つてるか確認してくれ）（わかりました）

・・・（確認しました青い紙の小さな子が乗つています）（わかつた ありがとう）（こえいえどういたまして）なんかかたいなーしゃべりかたまあそのうち柔らかくなるだらつ。オツともどそうおそらくタバサだな。

よし（一度そこから離脱しようか。）（わかりました）（こや。付いてこられたら面倒だしまばれるわけにはいけないし、他の場所

に移動してほかのとこを調査しよう、拿捕されそうになつたら自爆して）（わかりました そうします）

ふうい よかつた原作の ああ（飛龍 市街地を垂直に移動したりする円盤型の小型偵察機をトレステイン学園に監視させといて）（わかりました。そこにミサイルにつけて飛ばします。）（わかつた隠密にな）空母からミサイルが「バシュ」などていつた。

side out

side

蒼い髪の少女タバサは今日使い魔の召喚でだした使い魔は風の韻龍あまりいない龍だったその子に名前をシェルフィードとなづけた。あと隅の方で本を広げて読んでいた。ルイズはいまだに使い魔を召喚できていようだ。先生はもつやめようといいだしルイズは最後といい呪文をとないた、さつきよりでかく爆発の爆風がすこしきた、煙からあらわれたのは人間だった。それからは授業では隅の方で座り使い魔のローンについての本をよんでいた、「平民を呼び出した」とこまわりが言つて、いろいろあつて夜この時間がゆつくり本を読める時間である。双月に照らされた中で本をよんでいたら。（きゅいきゅいおねいさまくトントンつしたいのね）（なに？）（なんか変なものが飛んでるのね）

タバサはもどからそれを見た双月に照らされて反射されたせいでひかつている、気になつたみたいで（追つて）（わかつたのね）そして空へと飛んで行つた。（きゅいきゅいあれなんのね？おねえさま？）（わからない）そう目の前で飛んでいるものは翼をはばたかずに飛んでいるちいさな風車みたのが後ろに付いている180サントぐらいある大きさである。後ろについてとんでいるとそれに気づいたようで宙返りしスピードをあげて低空で飛行しにげた。（きゅいきゅい結局なんだたの？）（わからない）学院を長い杖で指し（戻つて）（きゅい）

side out tabasa

side

さてこれからどうしようかな、ある程度近辺をしらべたけど
城とかバリエール領とかしらべたけど

まさかここまでとは王宮を飛んでる時はドラゴンがとんできたけど
にげれたけどバリエール領はでかいとにかくでかいから低空
でとんでいるかなととんでいたらでたよ目の前に烈風カリンが風を
つかつて落とされたよプレデター・・・まさかこれほどとはその前
に座標送つといったからあとで垂直無人探査機送り込んだくけど一応
AA-12フルオートショットガンをつけといった非殺傷でもあたつ
たら痛い、布で包んだ固い塊があたつたらねえ・・・

そうそう今艦隊は止まつたまんまだけどカリブ海の怪物を発進させ
たんだよ、さつきの海岸に突っ込ませて中に入つているヒューマイ
ドインター・・・を8体入れ無人偵察車3両はもちろん武装つきで
おくつた。

さて無人偵察車はトレスティン学園の近くに1両、タルブに1、力
モフラー・ジューをつける海岸の近くに

ヒューマイドはトレステイン領の武器屋と魅惑の妖精店に3人く武
器屋1、妖精店2ゝ海岸には4体内一体は男型をいれておいた女型
だけやと何かとまずいから。

後いろいろ調べた結果トレステイン学園に忍び込んだヒューマノイ
ド・モモとロミーと名付けたゝは順調にやつてているらしい

後に輸送船で工作車を人気のいない森の中にむかわせた護衛付き
武装車を・・

ちなみに僕も暇なのでトレステイン学園で生活している、艦隊は不
可視状態で海にいる。

トレステインに入る前にゲルマニアで土地を買った。鍊金で金を作
つて買つたんだよ。

(ハハハひどい土地だなまあこれでとちと伯慰もてにいれたし滑走
路もここにもつくったしB2爆撃でも作るかな)・・・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7703m/>

ゼロの使い魔 介入 トレスティン占領する予定

2010年10月11日03時52分発行